

2023年度 女子学院中学校入学試験問題（社会）

受験番号（ ） 氏名 [] （語句はできるだけ漢字で書きなさい。）

I

西陣織の起源は、①焼き物や②金属細工とともに、養蚕と絹織物の技術がもたらされた③5～6世紀にさかのぼります。④平城京が栄えた奈良時代を経て、⑤平安京に遷都後、朝廷の管理のもとで高級な絹織物作りが発達しました。⑥藤原氏など貴族の屋敷が立ち並んだ京には職人が集まる町もつくられました。やがて職人たちは自ら工房を立ち上げ、⑦室町時代には⑧座と呼ばれる組織を発展させました。15世紀後半に起こった⑨応仁の乱で町は壊滅してしまいましたが、避難していた職人たちが西軍の陣地であった地域に戻り、織物業を復活させました。⑩江戸時代、先に⑪染色した糸を用いて布を織る高級織物の産地となった西陣は、大変栄えました。桐生など⑫北関東でも絹織物業が盛んになりました。西陣織は明治初期には原料の入手困難などによって衰退しましたが、その後⑬伝統産業として復興し、今日まで続いています。

問1 下線①について、瀬戸焼は日常の器として鎌倉時代には広く流通していました。瀬戸焼が鎌倉時代に流通したことは、文字の史料に記されている内容以外に、何によって確認できるでしょうか。20字以内で述べなさい。

問2 下線②について

(1) 銅や鉄に関する次の文を、古い順に記号で並べかえなさい。

- ア 大王の名が刻まれた鉄剣がつけられた。 イ 農具に鉄製の刃が使用され始めた。
ウ 朝廷が貨幣の発行を始めた。 エ 朝鮮半島の王から朝廷に、金銅の仏像が初めてもたらされた。

(2) 銅が主要な材料として使われることはないものを2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 農具の鎌や鋏 イ お寺の鐘や像 ウ 電気や信号を送る電線ケーブル
エ 鋳造される貨幣 オ 茶器や花器 カ 飛行機の機体

問3 下線③の頃の東アジアについて述べた文として、正しいものを2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 分裂していた中国を、隋が統一した。
イ 日本は当時、百余りの小国に分かれ、複数の国が中国に使者を送っていた。
ウ 隋が成立したことで、朝鮮半島の国々も初めて統一された。
エ 中国や朝鮮半島からの渡来人の中には、日本で外交や記録を担当する者もいた。

問4 下線④に武蔵国から税を運ぶためにかかる日数は、古代の史料には「のぼり29日 下り15日」と記されています。武蔵国から平城京に税を運ぶ通常の経路として、もっともふさわしいと考えられるものを1つ選び、記号で答えなさい。（地名は現在のものです。）

- ア 東京湾から船で太平洋に出て、大阪湾から陸路で平城京へ
イ 利根川から船で太平洋に出て、伊勢湾に入り、上陸して東海道沿いに平城京へ
ウ 陸路で群馬、長野、岐阜と進み、福井から琵琶湖の北東岸へ移動して、平城京へ
エ 神奈川、静岡、愛知と太平洋岸の地域を陸路で進み、三重を通って平城京へ

問5 下線④の朝廷が手に入っていた塩について述べた文として、ふさわしいものを2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 中国地方の山間部で取れる岩塩を削り取って、製塩していた。
イ 税の調として、生産地から成年男性によって平城京に運ばれた。
ウ 若狭湾や志摩半島などの沿岸で、海水を煮つめる手法で作られていた。
エ 国営の複数の荘園内で、専門の職人を集めて生産された。

問6 下線⑤とその周辺で起こった次のできごとを、古い順に記号で並べかえなさい。

- ア 関白になった豊臣秀吉の権威を示す、豪華な屋敷が建てられた。
イ 足利義政が東山に障子やふすまを用いた書齋を建てた。
ウ 承久の乱によって、幕府は朝廷に対して優位な立場となった。
エ 唐に渡って仏教を学んだ最澄が、比叡山に寺を築いた。
オ 平清盛が太政大臣となり、政治権力を握った。

問7 下線⑥は10世紀後半から11世紀半ばに摂政・関白として、世襲（特定の地位や職が子孫に受け継がれること）で政治を運営しました。藤原氏が世襲で政治を行うことができた理由を述べた文として、もっともふさわしいものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 地方政治について摂政・関白が細かく指示を出し、全国一律のしくみで政治が行われており、混乱が起りにくかったため。
イ それまで各地で起きていた武士の反乱がおさまり、地方が安定していたため。
ウ 中国や朝鮮半島など東アジアの国々との外交で、新しい状況への対応をせまられることが少なかったため。
エ 土地の支配力を強めた寺院勢力が力を伸ばして朝廷に対抗しており、貴族が力を合わせて政治を行う必要があったため。

問 8 下線⑦には、商人たちの自治が行われる都市が発展しました。

次のA、Bにあてはまる都市を、右の地図中の記号で答えなさい。

- A 戦乱で一時中断していた祇園祭を、裕福な商工業者たちが中心となって復活させた。
- B 貿易の拠点として発展し、16世紀半ばには町の人々が武士をおさえて自治を行ったが、やがて織田信長の支配下に置かれた。

問 9 下線⑧の廃止など、織田信長の経済政策によって急速に発展した城下町の位置を、右の地図中の記号で答えなさい。

問 10 下線⑨以降の変化について述べた文として、正しいものを2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 室町幕府の将軍が、地方への支配を強めた。
- イ 村の人々が団結して領主に対抗する動きが拡大した。
- ウ 金閣に象徴される、華やかな文化が開花した。
- エ 戦いによって周りの大名を従える大名が登場した。
- オ 寺院や貴族の荘園が一層広がった。

問 11 下線⑩の社会の変化について述べた文として、まちがっているものを2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 様々な職業が生まれ、互いに取引することで経済活動が活発になった。
- イ 米の値段は常に安定していたため、年貢米を収入とする幕府の財政も安定していた。
- ウ 町人文化が発展し、町人を読み手とする文学作品が登場した。
- エ 江戸や大阪では、大名を上回る財力を持つ町人も現れた。
- オ 経済発展によって貧しい民衆が減り、江戸時代後半には一揆や打ちこわしが減少した。

問 12 下線⑪について、藍染めでは、染料の原料として藍のどの部分を使用しますか。

問 13 下線⑫について

(1)2020年時点の北関東工業地域(群馬県・栃木県・茨城県)の特徴について、まちがっているものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 原料の輸入に便利な海沿いには、製鉄所が立地している場所がある。
- イ 江戸時代から発達したせんい工業が、現在も、工業生産額に占める割合がもっとも高い。
- ウ 北関東工業地域全体の工業生産額は、京葉工業地域の工業生産額を上回っている。
- エ 太平洋ベルトに位置する他の工業地帯・地域と比べて、食品工業の工業生産額の割合が高い。

(2)次の表は群馬県前橋市・鳥取県米子市・東京都大島町の月ごとおよび1年間の平均気温・降水量の合計です。群馬県前橋市にあてはまるものを選び、記号で答えなさい。なお、上の段の数値は気温(℃)、下の段は降水量(mm)を表しています。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
ア	4.7	5.1	8.2	13.2	18.2	21.8	26.2	27.3	23.0	17.5	12.2	7.1	15.4
	151.7	117.5	128.2	106.3	119.1	169.5	227.2	128.4	214.3	131.1	118.1	145.9	1757.2
イ	7.5	7.8	10.4	14.4	18.2	21.0	24.6	26.0	23.4	18.9	14.5	10.0	16.4
	137.3	146.0	238.4	247.4	256.5	328.8	255.9	191.7	341.3	405.2	192.8	117.6	2858.9
ウ	3.7	4.5	7.9	13.4	18.6	22.1	25.8	26.8	22.9	17.1	11.2	6.1	15.0
	29.7	26.5	58.3	74.8	99.4	147.8	202.1	195.6	204.3	142.2	43.0	23.8	1247.4

(統計は1991～2020年の平均 気象庁資料より作成)

問 14 下線⑬について、現代の伝統工芸品の特色としてあてはまらないものを2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 製作する技術を身につけるには長い年月が必要なため、若い後継者が少ない。
- イ 原材料は天然のものが多く、国内で自給できなくなり、輸入に頼るものもある。
- ウ おもに手作業でつくられているので、生産に時間がかかり、機械で大量につくる製品に比べ価格が高くなりがちである。
- エ 伝統工芸品は貴族文化の中で発展したため、日常生活においてあまり使用されていない。
- オ 生産量が多くないため、海外にはほとんど輸出されていない。

II

日本で失業が①社会問題として認識されるようになったのは、②明治時代以降です。それまでは③職や地位が親から子へ受け継がれていました。1890年代以降、製糸業や紡績業を中心に④工業化が進むと、⑤工場でやとわれて働く労働者が増えました。⑥製糸工場の労働者の多くは、若い女性でした。⑦重化学工業分野が発展すると男性労働者もさらに増加しました。加えて、大学卒業後、企業で事務の仕事をする労働者も現れ、⑧職業が多様化しました。企業にやとわれる形で働く人の増加により、失業に追い込まれる人も増えました。

問1 下線①に関連して、労務作業が義務付けられている懲役刑と、義務とはなっていない禁錮刑の区別を廃止し、拘禁刑として統一する刑法の改正が2022年に成立しました。この改正に関して述べた文として、まちがっているものを2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 再犯防止のためには、刑務作業だけでなく立ち直りのための教育が必要である。
- イ 出所後の生活場所を提供して、仕事に就くことを支援することは、再犯防止に役立つ。
- ウ 刑務所を出た後に再び罪を犯す人の割合が減少している。
- エ 刑事裁判では、禁錮刑が選択されることは非常に少なく、懲役刑と区別することの意義が薄れた。
- オ 受刑者に65歳以上の高齢者の占める割合が減少している。

問2 下線②について

(1) 明治時代の制度について述べた文として、正しいものを2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 廃藩置県により、大名は知事となって県を治めた。
- イ 北海道から沖縄に至る全国で、廃藩置県によって藩が一斉に廃止された。
- ウ 義務教育の制度ができるとすぐに、ほとんどの児童が小学校に通うようになった。
- エ 徴兵令が出されたが、徴兵された者はわずかで、引き続き各地の士族たちが政府の兵士となった。
- オ 大日本帝国憲法の制定より前に、電信の技術や郵便制度などが導入された。
- カ 政府が国会開設を約束したことがきっかけになり、自由民権運動が始まった。
- キ 大日本帝国憲法では天皇が軍隊を率いとされていた。

(2) 戦争について述べた文として、正しいものを2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 日清戦争の結果、日本は当時の1年間の国家収入を上回る賠償金を得た。
- イ 日清戦争後、イギリスは日英同盟を結び、日露戦争では日本と共に戦った。
- ウ 日露戦争は満州と樺太をどちらの勢力の下に置くかをめぐって起こった。
- エ 日露戦争の結果、ロシアは韓国(朝鮮)が日本の勢力の下にあることを認めた。
- オ 日露戦争直後、日本では労働組合をつくる権利が認められた。

問3 下線③に関連して

(1) 現在、日本国憲法で世襲と定められている地位を答えなさい。

(2) 職業や地位を世襲することについて、日本国憲法で定められているもっとも関係の深い国民の権利は何ですか。憲法に書かれていることばで答えなさい。

(3) 選挙の選出方法は、どのような議会を構成するかに影響を与えます。たとえば、ア～エの選出方法で定数100人を選ぶ選挙を行ったとし、投票用紙には1人あるいは1つの政党名しか書けないこととします。A～Cにもっともなりやすい選出方法をア～エから1つずつ選び、記号で答えなさい。(同じ記号をくり返し使ってもかまいません。)

- A 落選者に投じられた票が一番多くなる。
- B 世襲議員(父母、祖父母など親族に国会議員がいる候補者)であることが当選に影響を与えにくい。
- C 議席をほぼ二分する2つの政党が議会を占める。

- ア 政党に投票し得票数に応じて100議席を配分する
- イ 1つの選挙区から1人を選出する
- ウ 1つの選挙区から3人～5人を選出する
- エ 1つの選挙区から50人を選出する

問4 下線④で発展した自動車産業について

(1) 右のグラフから、日本の100人当たりの自動車保有台数の変化を表したものを1つ選び、記号で答えなさい。

著作権の関係上、非表示にしています。

(2)自動車産業について述べた文として、正しいものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 自動車工場は、同じ敷地内で細かい部品も^あ詰め、すべての部品を組み立てる必要があるので広大な敷地面積となっている。
- イ 2019年、日本の自動車の生産台数は世界第1位である。
- ウ 現在、日本国内で生産された自動車の8割は海外に輸出されている。
- エ 2019年の時点で、日本の自動車会社が生産する自動車の台数は、国内よりも海外工場で生産する台数の方が多い。

問5 下線⑤について、下のグラフは日本の大工場と中小工場の割合を示したものです。

- A 働く人の数 B 工業生産額 C 工場の数 にあてはまるものを、グラフからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

著作権の関係上、非表示にしています。

問6 下線⑥について、A～Cの現在の工場分布図をそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- A I C工場 B 自動車工場 C 石油化学コンビナート

著作権の関係上、非表示にしています。

問7 下線⑥に関して、戦前の政府は、男性に比べ女性の失業を重大な問題とせず、職を失ったのに失業者とみなされていない女性も多かったです。政府が女性の失業を問題にしなかった理由を、考えて答えなさい。

問8 下線⑦に関して

(1)戦後の日本の製鉄について述べた文として、まちがっているものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 鉄鉱石の産地の近くで、製鉄が行われていた場所がある。
- イ 現在、原料の鉄鉱石の7割を海外からの輸入に頼っている。
- ウ 製鉄には、鉄鉱石だけではなく石炭も使われている。
- エ 製鉄所で鉄をつくるためには、大量の水や電気が必要である。

(2)石油について述べた文として、まちがっているものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 製油所では、原油からガソリンや灯油などの石油製品をつくっている。
- イ 騒音を防ぐため、製油所のまわりに緑地帯をつくる工夫をしている。
- ウ 日本は、2019年現在、原油の99%以上を海外から輸入している。
- エ 2019年の時点で、ロシアは日本の原油輸入先の3位までに入る。
- オ 石油は、燃料のほか、工業製品の原料としても使われている。

問9 下線⑧の中で、国が認定した資格が必要なものをすべて選び、記号で答えなさい。

- ア 衆議院議員 イ 国務大臣 ウ 看護師 エ 市長 オ 弁護士 カ 社長

Ⅲ

①第一次世界大戦の勃発によって日本が好景気になると、労働者数は急増しました。1920年代に入ると一転して②景気は悪化し、1930～31年に恐慌が発生して企業が倒産すると、③多くの労働者が失業しました。1925年に、政府は失業者に仕事を与える救済事業を始めました。一方、④失業者に給付金を支給する失業保険制度は、企業経営者からの根強い反対によって実現しませんでした。戦後、失業保険制度が導入され、1974年に失業対策だけでなく⑤雇用保険制度へと改められました。雇用対策は現在も重要な⑥民主政治の課題です。

問1 下線①の理由として、正しいものを2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 参戦国から船など軍需品の注文が増加したから。
- イ ヨーロッパから日本への工業製品の輸出が増加し、日本の競争力が高まったから。
- ウ 好景気となったアメリカへ、自動車などの工業製品の輸出が増加したから。
- エ とともに戦ったヨーロッパの国から資金援助を受けて、官営の製糸工場を建設したから。
- オ 中国への工業製品の輸出が増加したから。

問2 下線②について、不景気の時に一般的に見られる現象として、正しいものを2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 電気の使用量が増える。
- イ 会社の倉庫に商品が多く残る。
- ウ 大型連休でも長期の旅行には行かなくなる。
- エ 土地が値上がりしてマイホームが買えなくなる。
- オ 家やビルの建設が盛んになる。
- カ 企業が翌年納める法人税が多くなる。

問3 下線③に関して

- (1) 1929年～1932年の、日やとい労働者とそれ以外(常勤)の労働者の失業率(%)の変化を表すグラフを選び、記号で答えなさい。

著作権の関係上、非表示にしています。

- (2) (1)で選んだグラフについて、なぜそのような変化になるのか考えて述べなさい。

問4 下線④について、経営者が制度に反対した主張として、もっともふさわしくないと考えられるものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 国が労働者に権利を与えると、労働者から経営者への要求が増えて、経営者と労働者との関係が悪くなる。
- イ 失業しても生活が保障されていれば、厳しい労働条件で働く人がいなくなる。
- ウ 企業が給付金の一部を負担することになれば、企業の利益が減少して、産業が衰退する。
- エ 日本の労働者の労働条件は欧米と比べて良いにもかかわらず給付金を支給することで、国家の財政が悪化する。
- オ 労働者が国に頼るようになり、怠け者になる。

問5 下線⑤の現在の内容として、まちがっているものを2つ選び、記号で答えなさい。

- ア この制度に加入するかどうかは、それぞれの企業の判断で決定する。
- イ 失業中に、新たな資格を取るための受講料の一部が支給される。
- ウ アルバイトやパートタイム労働者は、一定の条件を満たしていれば加入できる。
- エ 仕事を失ったときに備える保険なので、毎月の保険料は全額労働者が負担する。
- オ 失業者への給付金は、全労働者に一律ではない。

問6 下線⑥では、国の権力を一つに集中させないしくみが大切です。

- (1) そのしくみを担っている3つの国家機関の名称を書きなさい。

- (2) 国民の権利と自由を保障するために、そのしくみを担う国家機関は互いにどうすることが必要ですか。

